

## 2-5 インターネットを通じた情報の共有

### 2-5-1 アジア防災センターのウェブサイト

アジア防災センターでは、図2-5-1-1に示しますように、「最新災害情報」、「多国語防災用語集」、「防災トレーニング情報」、「防災人材情報ネットワーク」、「(防災関係)会議・学会等御案内」、「メンバー国及びアドバイザー国の防災情報」、「ニュースレター」、「メンバー国レポート」、「NGOアジア防災・災害救援ネットワーク（ADRRN）」、「(防災関連)文献データベース」、「阪神・淡路大震災データベース」、「災害情報センターデータベース」の13の防災情報データベースを構築しています（URL <http://www.adrc.or.jp/>）。また、防災インターネットGISである「VENTEN」を公開しています（URL <http://venten.adrc.or.jp/>）。

また、国連国際防災戦略（ISDR）の紹介を行っており、さらに世界中で発生する災害の統一番号であるGLIDE（Global disaster unique IDEntifier number）の検索とオンライン登録を実施している災害情報生成・検索サイト「GLIDEnumber.net」（URL <http://glidenumber.net/>）の本格運用を2004年5月から開始しています。

図2-5-1-2に示しますように、これらの防災情報はそれぞれデータベースの形で情報を蓄積しており、インターネットを介してリクエストがあると、そのデータベースから情報を取り出し、どのような色やレイアウトでユーザーに見せるかを記したインストラクション（教示書）を参考にしながら、ユーザーへハイパーテキストの形式の情報を伝えています。情報そのものをデータベースに、レイアウト等をインストラクションにそれぞれ独立させておくこ

MENU		
English	Japanese	
実務者	研究者	一般
データベース+ウェブサイト検索		
最新災害情報		
多国語防災用語集		
防災トレーニング情報		
防災人材情報ネットワーク		
会議・学会等御案内		
防災技術・機器展示場		
メンバー国及び アドバイザー国の防災情報		
ニュースレター		
カントリーレポート		
国連・国際防災戦略（ISDR）		
ADRRN		
(NGO)アジア防災・災害救援ネットワーク		
文献データベース		
阪神・淡路大震災データベース		
災害情報センターデータベース		
VENTEN		
センターについて		
リンク集		
ADRCイベント出版物		
センターへの来訪者		
サイトマップ		
E-Mail to ADRC		

図2-5-1-1 ADRC の WebMenu



図2-5-1-2 データベース連動型 Web

とで、データ管理者をレイアウト設定の煩雑な作業から解放し、かつユーザーのニーズや技術革新の進歩に応じてレイアウトを一括して自由に変更することもできます。また、このようにデータベース管理とすることで、情報のカテゴリー別、国別の2種の扉をユーザーに対して用意することができ、情報へのアクセスを容易にするためのディレクトリを提供することが可能になっています。

ここでは一例として、最新災害情報について解説を行います。これは、現在起きつたる災害に関する情報を、できるだけ早く集めて発信するものであり、国連やメディアによるウェブで発信されているレポートをピックアップし、その要約を作成するとともにオリジナルの情報へリンクを貼っています。図2-5-1-3に示しますように、この情報はそれぞれの災害毎のテーブル（表）、レポート毎のテーブルの二つの表によって管理されています。この表に蓄積された情報を基に、ユーザーからのリクエスト（どの災害についてのレポートを表示したいか）に応じて必要な情報が抽出され、教示書のレイアウトに従ってレポートが作成されます。

更新作業は、図2-5-1-4のようにインターネットを利用して遠隔地から行うことができます。今では、全てのデータベースについて、一部の機能を除き Web ページ経由で情報更新が可能となり、より正確な情報提供と速やかな情報更新が可能となりました。

最新災害情報のデータ収集及び登録は、センター員及びアルバイトにより運営されており、災害発生から情報収集登録までの時間を短くできるようにしています。2004年12月26日にインドネシアのスマトラ島沖で発生した地震及びインド洋諸国に甚大な被害をもたらした津波が発生した際には、当サイトが Yahoo ニュースから直接リンクされていたため、ADRC の HP に対するアクセスは1時間当たり10万件となりました。

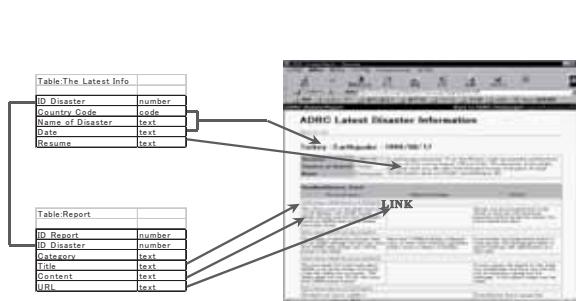


図2-5-1-3 最新災害情報のデータベースと画面のレイアウト

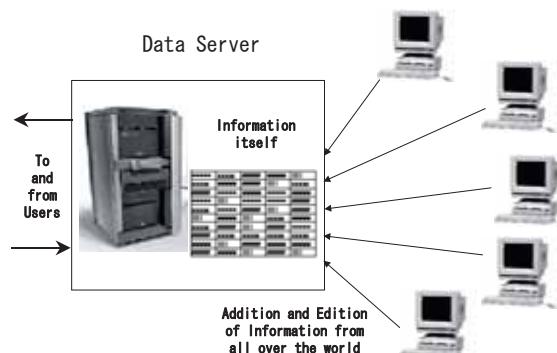


図2-5-1-4 インターネットを利用した遠隔地からの情報更新

ADRC のウェブサイトの利便性を高めるために以下のようないくつかの対応を行っています。

- ①ユーザーを実務者、研究者、一般に分類しそれぞれが使いやすいメニュー対応
- ②通信インフラによって使い分けるために画像主体ページとテキスト主体ページの

## 二重構成

③英語ページと日本語ページの二重構成

④上記①～③の条件は閲覧者が任意に選択可能

これを実現させるためにエントリーページを設置しています（図2-5-1-5参照）。

Welcome to the Asian Disaster Reduction Center(ADRC) web site  
--- Entry Page ---

Selection of ADRC website display form			
Language	<input checked="" type="radio"/> English	<input type="radio"/> Japanese	
Display form	<input checked="" type="radio"/> Graphics	Text (Under preparation)	
User classification	<input checked="" type="radio"/> Professional use	<input type="radio"/> Academic use	<input type="radio"/> General use
ENTER			
DB + WWW search	Select Language	<input type="radio"/> English	<input checked="" type="radio"/> Japanese
Keyword <input type="text"/>		SEARCH	
Topics			
02/04/12	An earthquake struck north of Afghanistan's capital.		

図2-5-1-5 エントリーページ

また、クリックカブルマップ<sup>1</sup>を活用したページ内の情報の視認性が高いトップページを採用し、最新の災害発生位置を地図で確認できます。さらに、当サイト内の情報量が増大しており必要な情報を容易に入手するために、ADRC 内部及び外部サイトを検索する強力なサーチエンジンを設置しています（図2-5-1-6参照）。



図2-5-1-6 ADRC トップページ

1 クリックカブルマップ：Web ブラウザの持つ機能の一つ。画像の中に色々なリンク先を設定しておき、クリックした位置に応じて定められたリンク先に移動する機能。また、その機能を持った画像のこと。1枚の画像の中に複数のリンク先を設定できるため、地図の画像を利用した Web サイトや、Web ページの上部や左部に配置されるメニューなどで利用される。

## 2-5-2 最新災害情報データベース

災害が発生すると、マスメディア、中央・地方政府、国際機関、NGOなどさまざまな機関が被災地の被害状況や救援に関する情報を発信します。しかし、こうした情報はそれぞれ個々に発信されてるために、必要な情報を集約するためには時間がかかってしまいます。アジア防災センターでは、これら情報を一覧して入手できるように、ウェブ上で発信されている情報の要約を作成するとともに、オリジナルの情報へのリンク

図2-5-2-1 最新災害情報ウェブページ

を張った最新災害情報データを公開しています。具体的な提供情報としては、災害概要（発生日、発生地域、概略）、被害概要、関連リンク情報（関連レポート・記事、地図情報、緊急援助関連情報、協力者からの情報、画像データ）に加え、2002年度からはインターネット GIS 防災情報プラットフォーム「VENTEN」を利用した災害発生地の地図情報の提供を行っています。2006年3月末現在、約950件の災害情報を提供しています。

## 2-5-3 多国語防災関連用語集

アジア防災センターでは、1990年に始まった国連の「国際防災の十年（IDNDR）」の活動を通じて編さんされた多言語による防災用語集（日本語、英語、スペイン語、フランス語、中国語）をより広く多くの人々が利用できるようにする目的で、ホームページ上で中国語をのぞく4ヶ国語防

図2-5-3-1 多国語防災関連用語集

災用語集としてデータの提供を行つてきました。

2002年度からは、中国語の用語をデータベース化するとともに、韓国行政自治省国立防災研究所の上級アナリストである Dugkeun Park 氏の協力を得て、韓国語の用語集を編さん、データベース化を実施し、6カ国防災関連用語集としてウェブ上で公開しています。

この用語集には、通常の辞書では見つかりにくい防災関連の専門用語などを中心に約3,200語が収録され、防災に関する数値データや技術資料、研究成果などの共有を深めることに寄与しています。

Results		
No.	English	Chinese
1	rock avalanche	岩崩

Results		
No.	English	French
1	rock avalanche	avalanche de roches

Results		
No.	English	Japanese
1	rock avalanche	岩石なだれ

Results		
No.	English	Korean
1	rock avalanche	암석사태

Results		
No.	English	Spanish
1	rock avalanche	avalancha de rocas

図2-5-3-2 対応する5ヶ国語の翻訳語表示

#### 2-5-4 ニュースレター「ADRC Highlights」の発行

アジア防災センターでは、メンバー各国等との情報共有推進のためのツールのひとつとしてインターネットや電子メールを活用した情報発信を行っていますが、その代表的のものが、1999年6月1日より、月2回のペースで発行しているニュースレター「ADRC Highlights」です。ニュースレターは、Web上で公開する一方、Eメールで、ADRCのカウンターパートをはじめ、過去のADRC専門家会議参加者、内外のADRC関係者、ADRCへの来訪者、ADRCが参加した国際会議の他の参加者などに日本語、英語で発信しています。

発信者リストへの登録者推移としては、2006年3月末時点で日本語版630名、英語版1,768名、ロシア語版114名となり、前年度より人数ベースで約300名の増加となっています。

掲載内容としては、ADRCの最新の活動紹介や同スタッフが参加・発表した国際会議等のレポート、さらにADRC外国人客員研究員による国別報告などを取り上げ

てきました。ADRC スタッフが国際会議などの場でニュースレターの内容について質問を受けることもたびたびあり、また E メールでのニュースレターの発信直後に反響が返ってくることも多く、情報共有の推進にも役立っていると考えられます。

表2-5-4-1 平成17年度発行 ADRC ハイライト記事詳細

号 数	発行日	メイン記事	その他の記事
113	4/1	インドでの津波被災地の調査を実施	環インド洋津波早期警戒メカニズム構築に向けた国連ハイレベル政策対話ミッションの開催 アジア最新災害情報－インドネシア・スマトラ島沖の地震 お知らせ－ADRC 芳永管理課長と羽鳥主任研究員が異動
114	4/16	国際復興セミナー 公開シンポジウムの開催	第32回 WMO/ESCAP 热帯性サイクロン委員会がインドのニューデリーで開催 インド洋津波早期警戒体制構築に向けた JICA 地域別研修を実施
115	5/1	国際防災復興協力セミナー 公開シンポジウムを開催します	スリランカ南部住民防災意識調査を実施
116	5/16	国際防災復興協力セミナーが成功裏に終了	
117	6/1	スマトラ沖大地震及びインド洋津波被害日本政府調査団に ADRC が参加	台風委員会ワークショップが開催、ADRC が参加
118	6/16	インド洋津波災害多国籍調査団の派遣	第11回タスクフォース会議がジュネーヴで開催
119	7/1	アジア防災センターと中国の防災面における連携	アジア最新災害情報－中国での水害
120	7/16	防災における放送局の役割に関するワークショップがタイ・バンコクで開催	ADRC スタッフ紹介－長野 公一 管理部長 アジア最新災害情報－インドでの洪水
121	8/1	ADRC に新メンバー国が加盟－パキスタン	世界気象機関（WMO）との協定書締結 津波早期警戒システム構築のためのアセスメント調査団（UNESCO/IOC 主催）に ADRC が参画 国連防災世界会議に関するサイドイベントが国連本部 ECOSOC で開催 お知らせ－アジア防災センター新客員研究員が着任
122	8/16	最新災害情報：インドでの洪水と地滑り	ADRC スタッフ紹介：村田 昌彦 参事 津波版「ぼうさい探検隊」CD-ROM 完成
123	9/1	ハイレベル行政官向け津波警戒システム構築に関する日米スタディツアーチ	NGO アジア災害救援・防災ネットワーク（ADRRN）ワークショップがインドで開催、ADRC が参加
124	9/16	アジア防災センターがモルディブの早期警報システム調査を実施	ADRC 客員研究員レポート－マリア・ゴー研究員（フィリピン）
125	10/1	「稻むらの火」を8ヶ国・9言語に翻案・翻訳、アジア地域に配布	ADRC 客員研究員レポート－ミローヴァ・ディロロ研究員（タジキスタン）

号 数	発行日	メイン記事	その他の記事
126	10/16	中国・北京で開催されたアジア防災会議に ADRC が参加、発表	最新災害情報 パキスタンでの地震 ベトナムでの台風18号による被害について：元ADRC 客員研究員グエン・タン・フーン氏からの寄稿記事 お知らせ ADRC 石井主任研究員が異動
127	11/1	JICA 地域別研修 中央アジア・コーカサス「防災行政」コースを実施	ADRC スタッフ紹介 (No.21)－山本 昭 主任研究員
128	11/16	パキスタン地震被災地緊急報告（前編）－国連のニーズ調査団に IRP 事務局が参加	山岳地帯における土砂災害対策のための ICIMOD ワークショップに ADRC が参加 モンゴルで地震防災に関する国際会議が開催
129	12/1	パキスタン地震被災地緊急報告（後編）－JICA 復旧復興プロジェクト形成調査団に参加	中央アジア・ロシア地域防災ワークショップがカザフスタン・アスタナで開催 ADRC スタッフ紹介 (No.22)－白鳥 隆昭 主任研究員
130	12/16	ISDR 第12回タスクフォース会議開催－新たな ISDR システムとその活動について議論－IRP（国際防災復興協力機構）に関する会合も開催	第38回 ESCAP/WMO 台風委員会がベトナム・ハノイで開催、ADRC が参加 第2回国際防災復興協力シンポジウムの開催
131	1/1 & 16	国際防災復興協力セミナー 公開シンポジウムを開催します	防災科学技術リスト構築についての地域会議が開催される 1755年リスボン地震250周年記念国際会議が開催、ADRC が参加、論文発表 ADRC スタッフ紹介 (No.23)－中野 元 主任研究員
132	2/1	国際防災復興協力シンポジウム開催、IRP の活動に熱い期待	デンマーク政府・UN/ISDR 共催によるワークショップに ADRC が参加、発表 アジア最新災害情報－ロシアの寒波
133	2/16	タイで学校防災教育プロジェクトが始動	IRP 事務局に待望の新スタッフが着任－アニル・シンハ事業総括官の就任挨拶
134	3/1	キルギスとの共同プロジェクトを実施－同国首都ビシュケクなど2都市で住民防災能力向上セミナーを開催	「アジア防災会議2006」がいよいよ開催－兵庫行動枠組の戦略的目標の実現に向けて議論 アジア最新災害情報－フィリピンでの土砂災害
135	3/16	JICA インド洋津波早期警戒体制構築セミナーが好評のうちに終了	ADRC スタッフ紹介 (No.23)－池田 誠 研究員 世界銀行研究所オンライン防災研修の紹介－マリア・ゴー 元 ADRC 客員研究員